

サムライジャパン Men's Hero Asian Champions Trophy 2018

日付	2018年10月25日 21:10~		
場所	Sultan Qaboos Complex, Muscat	天候	晴れ
試合	第5戦	通算結果	日本 2勝2敗1分

		RESULT				
Country		1	-	0	Country	
Japan	5	(0	-	0)
		4	-	0		0
		0	-	0		
					Oman	

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	山崎 晃嗣			
✓	2	田村 陸			
✓	4	三谷 元騎(C)			
✓	5	田中 世蓮			
✓	6	落合 大将			
5	8	星 卓			
	11	北里 謙治			
6	16	小澤 航太			
5	19	松本 和将			
✓	20	大橋 雅貴			
✓	21	和久利 裕貴			
5	22	米田 一輝			
✓	25	山田 翔太	41		
✓	26	松本 航			
16	28	高野 雄介(GK)			
✓	29	膳棚 大剛			
✓	30	吉川 貴史(GK)			
4	32	霧下 義貴			
Coach		AIKMAN Siegfried			
Manager		山堀 貴彦			
UMPIRE		WRIGHT Peter (RSA)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
15	1	AL FAZARI SANAD			
8	3	AL SHAAIBI Ammaar			
27	5	AL FAZARI Rashad			
✓	7	AL SHIBLI Qasim			
✓	8	AL NOFALI Ahmed			
✓	9	AL QASMI Asaad Mubarak	42		
✓	10	AL RAIISI Marwan			
6	11	BAIT AHMED			
	12	AL SHAAIBI Khalid			
✓	15	ALLOUN Faisal Ambork			
✓	16	AL-SAADY Salah			
✓	21	AL LAWATI Mohammed			
✓	22	AL NOUFALI Fahad (GK)			
✓	23	AL FAZARI Rashad	20		
✓	25	AL NOFLI Younis (C)			
51	26	AL FARSI Ibrahim (GK)			
✓	27	AL LAUN Sami			
	30	BAIT AWADH Matooq			
Coach		TAHIR Zaman			
Manager		AL RAIISI Khalid			
UMPIRE		ANAND (IND)			

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	14	山崎 晃嗣	FG	1-0
JPN	33	松本 航	FG	2-0
JPN	38	松本 和将	FG	3-0
JPN	45	落合 大将	FG	4-0
JPN	45	膳棚 大剛	PC	5-0

Team	Minute	Name	Action	Score

サムライジャパン、アジアチャンピオンズトロフィー第5戦の相手は地元オマーン。アジア大会では7位であったが、近年ホッケーの普及・強化に努めており、今大会も誘致。外国人選手を招聘しての国内リーグも開催するなど、中東地域のホッケーの中心として地位を固めつつある。

第1Q 立ち上がりから地力に勝る日本がボールを支配するが、サークル内へのラストパスがうまく繋がらずシュートにまでなかなか至らない。それでも14分、松本和からのパスをサークルトップで受けた山崎がうまく身体をターンさせて強烈なヒットシュートをゴールに叩き込み先制する。

第2Q 追加点が欲しい日本だがパスミスが多く、最終ラインでボールを回してもFWとの距離が遠く、なかなかボールを繋げない。ミスからボールを奪われピンチを招く場面もあり、ペースを掴めないまま第2Qを終了する。

第3Q ハーフタイムで気持ちを切り替え、積極的なプレーが出はじめる。33分、松本航がサークル左から渾身のリバースシュートをゴールに叩き込み2-0に。38分、ショートパスを繋ぎ、最後は松本和が代表初ゴールとなるブッシュシュートを決め、3-0とする。その後も日本の攻撃は止まらず、45分に落合がリバースシュートを豪快に叩き込み4-0。その直後のPCを膳棚がフリックシュートを決め、5-0と突き放す。

第4Q 日本のペースで試合が進むが、PCはGKの好守に阻まれ追加点がなかなか奪えない。オマーンもカウンターで反撃し、PCを奪うがGK高野を中心にDFが冷静に対応し失点を許さない。そのまま5-0で試合は終了する。

Man of the matchには、代表初ゴールを決めた高校3年生の松本和が選ばれた。
この結果、日本はプール4位となり、1位のインドと準決勝で対戦することとなった。

JPN	10	シュート数	4	OMA
	2	PC数	2	